

令和 元年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実績報告書

区市町村名	世田谷		
学校名	世田谷区	立	旭小学校

1 事業目的 協議会名 旭の庭わくわく隊

校庭芝生の維持管理を地域が主体的に実施していくため、旭小学校に関わる地域の集まりとして「旭の庭わくわく隊」を設立した。「旭の庭わくわく隊」では、旭小学校の保護者や地域の方々に旭小学校の芝生に対して関心を持っていただき、芝生の維持管理への積極的な参画や芝生を利用した地域の活性化のため、東京都の推進する「校庭芝生化地域連携事業」を利用して行事の企画運営を行う。

2 主な取組と成果

令和元年度は、年間30回を超える芝刈りや、旭小児童によるポット苗を利用した補植などの芝生の維持管理活動に加え、本事業を活用した、「今年度の具体的な活動内容」に記載した、芝生を利用したイベントの企画実行を行ってきました。校庭で行った映画会や、かけっこ教室、カバディ教室、ドッチボール教室などの行事を実施することで、保護者や地域の方々に芝生の校庭の良さを実感していただき、芝生の維持管理について、学校関係者や保護者、地域の方々の理解を深めることができました。

3 取組内容

- 1.わくわく隊 定例会 実施日 毎月第2土曜日 1会議 12名 年間10回
 対象者：旭の庭わくわく隊隊員(PTA会長、PTA芝生担当、副校長、少年スポーツ団(サッカー)芝生担当、少年スポーツ団(野球)芝生担当、常任役員)
 内容：芝生管理作業として芝刈りなどの計画と日程調整、イベントの企画、運営などについて検討を行っています。
- 2.ポット苗植え 実施日 7月6日
 対象：5年、6年児童 ボランティア保護者 合計 約100名
 内容：6月にタネから育てた、ポット苗を利用して、芝生の補植を実施しました。保護者がサポートし、児童が自ら補植を実施しました。
- 3.芝生の上で映画会 実施日 9月7日
 対象：旭小児童、保護者、地域の方々 合計 約500名
 内容：校舎の壁をスクリーンにし、大画面で映した映画を鑑賞する映画会を実施しました。
 9月の一番状態の良い芝生の上で座ったり寝転んだりして、映画を楽しみました。
- 4.芝生の上でカバディ 実施日 11月23日
 対象：旭小児童、保護者、地域の方々 合計 約15名
 内容：カバディ日本代表選手を講師に迎え、カバディ教室を実施しました。
 今年で3年連続の開催となるカバディ。参加の児童もルールを覚え競技を通して児童の体力づくりに貢献しています。



4 今後について

旭小の芝生は敷設以来10年を過ぎ、既に在校生と保護者にとって、日常的に利用できる施設として定着してきたと考えています。今後は、令和元年度に実施してきた行事を一過性とせず、継続して実施していくことで、芝生を小学校と地域コミュニティの活性化ツールとして、管理面での関わりと、イベント利用などに活用していきたいと考えています。